名護市下水道事業における
ウォーターPPP導入検討に関する
マーケットサウンディング（アンケート調査）

：回答欄

ご回答いただいた個人情報は非公開とし、取り扱いには十分注意し、目的外の使用はいたしません。
なお、アンケートの回答は、１団体につき１回答までとさせていただきます。

貴社について

貴社名			
業種区分		その他の場合	
担当者名			
所属・部署名			
連絡先電話番号			
E-mailアドレス			

1.PPP/PFI事業に関する認識・参入実績について

（日本国内における実績のみについて、ご回答ください。）

1-1.	認識調査
(1)	PPP/PFI事業の認識についてお答えください。
	PPP/PFI事業について知っており、内容を理解している。
	PPP/PFI事業について聞いたことはあるが、内容はよくわからない。
	PPP/PFI事業について聞いたことがない。
(2)	PPP/PFI事業に対する関心の度合いについてお答えください。
	大いに関心がある
	関心がある
	どちらとも言えない
	あまり関心がない
	まったく関心がない
(3)	PPP/PFI事業の参入に向けた取組・検討状況についてお答えください。
	参入に向けた具体的な取組みを進めている。
	参入に向けた検討を行っている。
	参入に向けた取組みや検討は行っていない。
(4)	PPP/PFI事業の参入に向けた取組・検討状況についてお答えください。

（貴社のPPP/PFI事業における取組内容についてご教示いただけるものがあればご記入ください。）
・PPP/PFI事業,ウォーターPPPの情報収集
・自治体等との勉強会の実施
・参入を見越した人材確保・育成 等

1-2.	参入実績調査	
(1)	下水道事業におけるPPP/PFI事業への参入状況についてお答えください。（複数回答可）	
	参入を検討したことがある。	
	公募・入札に参加したことがある。	
	以前、事業を実施したことがある（現在は実施していない）。	
	現在、事業を実施中である。	
(2)	過去、参入したことのある下水道事業におけるPPP/PFI事業の形態についてお答えください。（複数回答可）	
	コンセッション（レベル4）	
	管理・更新一体マネジメント方式（レベル3.5）	
	PFI（従来型）	
	DBO方式	
	DB方式	
	包括的民間委託（処理場・ポンプ場）（レベル1～3）	
	包括的民間委託（管路）	
	参加経験なし	
(3)	過去、参入したことのある下水道事業におけるPPP/PFI事業参入時の体制についてお答えください。（複数回答可）	
	単独で参入	
	グループの代表者として参入	
	グループの構成員として参入	
	グループの下請け企業として参入	
	その他	

2.名護市における業務実績について

(1)	名護市下水道事業における委託業務又は工事実績の有無についてお答えください。
	実績がある
	実績がない
(2)	名護市の下水道事業以外における委託業務又は工事実績の有無についてお答えください。
	実績がある
	実績がない

3.名護市下水道事業におけるウォーターPPPの導入について

（※名護市下水道事業がウォーターPPPを導入することを保証するものではありません。）

(1)	名護市下水道事業がウォーターPPPを導入する場合、参入または参入を検討したいと思いますか。	
	参入または参入検討をしたいと思う	
	参入または参入検討をしたいと思わない	
	わからない	
(2)	名護市下水道事業のウォーターPPPへ参入を検討する場合、貴社が想定する参画体制をお答えください。（複数回答可）	
	単独企業	
	JVの代表企業	
	JVの構成企業	
	SPCの代表企業	
	SPCの構成企業	
	わからない	
	その他	

(3)	名護市下水道事業のウォーターPPPへ参入を検討する場合、貴社が想定するPPP/PFI事業の形態をお答えください。（複数回答可）
	管理・更新一体マネジメント方式（レベル3.5） 更新支援型
	管理・更新一体マネジメント方式（レベル3.5） 更新実施型
	コンセッション（レベル4）
	その他
(4)	名護市下水道事業のウォーターPPPへ参入を想定する場合、貴社が想定する業務をお答えください。（複数回答可）
(4)-1	処理場等（下水処理場、ポンプ場（MP含む）、し尿受入施設）
	保守・点検業務
	運転管理
	ユーティリティ調達業務
	汚泥・し尿の運搬・処分業務
	更新計画案作成業務
	CM（コンストラクション・マネジメント）業務
	基本設計、詳細設計業務
	修繕工事
	改築工事
	施工監理業務
	問題解決業務（悪臭対策等）
	住民対応業務（苦情対応等）
	緊急時対応業務（突発事故・災害対応）
	その他
(4)-2	管路施設（汚水・雨水）
	巡視・点検業務
	調査業務（スクリーニング、目視、TV等）
	清掃業務
	更新計画案作成業務
	CM（コンストラクション・マネジメント）業務
	基本設計、詳細設計業務
	修繕工事
	改築工事
	施工監理業務
	問題解決業務（不明水対策等）
	住民対応業務（苦情対応等）
	緊急時対応業務（突発事故・災害対応）
	その他
(4)-3	その他
	統括管理業務
	総務関連業務（広報、普及・啓発活動等）
	財務関連業務（予算、決算書作成等）
(5)	名護市下水道事業がウォーターPPPを導入する場合、貴社の参入または参入の検討において懸念点や不安点がありますか。
	ある
	ない

(6)	上記の質問で、「ある」と回答いただいた理由をお答えください。（複数回答可）
	事業規模が過大、もしくは過小であると考えられる。
	現在の名護市における運転管理や維持管理に関する情報が不足している。
	資産評価（デューデリジェンス）が不明確である。
	プロポーザルや業務実施期間内において、提案できる範囲や内容に限りがある。
	事業実施のための人員を確保できない。
	グループ企業を構成したり、構成員になることが困難。
	中小企業や市内業者との連携が不安。
	大規模企業との連携が不安。
	ウォーターPPPの対象施設や業務範囲によっては、ノウハウ不足などの懸念がある。
	入札要件に不安がある。（厳しい条件になりすぎてないか等）
	その他

4.その他

(1)	本調査後も、必要に応じて追加のアンケートや対話等を実施する可能性があります。その場合に、ご協力いただくことは可能でしょうか。
	対応可能
	対応不可
(2)	名護市のウォーターPPPに関してご質問やご意見、ご要望がございましたら、以下の記入欄にご記入ください。

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。